



小郡市立大原中学校だより

大為小積



令和2年6月15日

第3号

校長 矢野 晴一

学校教育目標：「目的意識をもって自ら学び心豊かにたくましく生きる生徒の育成」

少しずつ 少しずつ！～ みんなで力を合わせて ～

学校再開2週間

6月1日（月）に学校が再開されて二週間が経過しました。授業，給食，部活動等，さまざまな制限はあるものの，少しずつ少しずつ学校生活も通常に戻りつつあります。



グラウンドに 子どもの声が もどりくる
かえりみすれば 歌声 響く 晴一

気を許すことができない日々の中，この少しずつの取組を継続し，日常をとり戻していかなければならないと感じております。

そのためには，私たち自身の意識，子どもたち自身の意識とともに，ご家庭の理解と協力が不可欠だと考えております。引き続き，毎朝の【検温】や【健康観察カード】の提出をお願いいたします。

令和2年度のスローガンは「前進」です！

～ 大原中学校 生徒総会議案審議 ～

6月8日（月）から，本年度の生徒総会にあたる取組が行われました。予防の観点から例年のような体育館での総会を開催することはできません。そこで，放送を用いて審議を行っていきました。

本年度の大原中学校生徒会のスローガンは，

「前進 ～ 手と手を取り合い，前に進める環境を ～」

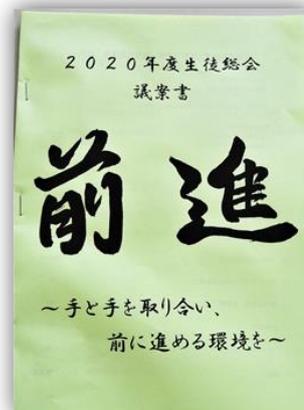
このスローガンには，例年とは異なる状況の中で，「みんなで課題を克服しながら進んでいく」「誰もが安心して前に進める環境をつくっていく」という思いがこめられています。

子どもたちが，「自発性」「社会性」「創造性」等の土台となる「安定」を生むための「環境」に視点をおいていることに驚きと感動を覚えました。

また，議案書を読み進めると，例年にはない取組である「**新型コロナウイルス対策プロジェクト**」が提案されていました。「**小さなカウンセラー(中央)**」「**今，私たちにできること(環境)**」「**安心できる学習環境をつくるために(学習)**」「**コロナに負けるな(情報)**」「**コロナ・広まらん千(給食)**」「**全員が笑顔で歌う日をめざして(文化)**」「**wash hands プロジェクト(保健体育)**」と，それぞれの委員会で見出していることを見出し取り組んでいこうとしています。

これこそが，さまざまな点で我慢を強いられている令和2年度の中で，自分たちにできることを考えて前に進もうとするスローガン「**前進**」の姿だと思いました。

困難な状況に負けることなく，手を取り合って前に進もうと奮闘する子どもたちの姿に，大きな感動を覚えます。



「ルール・マナーを守って！」 1年生 交通安全教室開催

6月3日(水)、1年生を対象に交通安全教室を実施しました。自転車通学をはじめて間もない1年生にとって、登下校時は特に心配な面があります。そこで、交通安全に関する環境が整っている小郡自動車学校に行って、警察署の交通課の方、自動車学校の教官の方から正しい自転車の乗り方について具体的に教えていただきました。安全教室の最後には、自動車の制動距離について、実際に危険な場面を見せていただきました。

また、自転車は、**軽車両**とみなされます。被害に遭うだけではなく加害者となる場合もあることを忘れてはなりません。

自転車の危険行為として14項目あげられています。「信号無視」や「整備不良」の他に「安全運転義務違反」(**傘さし運転・スマホやケータイのしながら運転・音楽をイヤホンで聴きながら運転**)も取り締まりの対象になります。

ご家庭や地域においても、子どもたちが「**自分で自分の身を守る**」ことができるように、自転車の乗り方や交通マナーについて話していただきますようお願いいたします。



「自学自習の力を！」 チューター大原中がスタートします。

小郡市では、すべての小中学校で「教育条件整備のための署名活動」に取り組まれています。毎年たくさん(約3万)の署名が集まっています。

その成果を受けて、小郡市教育委員会では平成25年度から「学び場支援事業」を市内のすべての小中学校で実施しています。大原中学校区では、「大原小BBクラブ」「東野小BBクラブ」「**チューター大原中**」が開設されて13年目を迎えています。



【この事業の目的と計画】

☆ **将来の進路保障につながる「生きる力」としての「基礎学力」と「自学自習の力」を身につけること**
☆ **ともに学び合い、ともに支え合う仲間づくり**

- ・(全学年対象) 定期考査前・考査期間中 放課後1, 2時間
- ・(3年生対象) 10月末から 週1回(水曜日)
- ・(夏休み) 本年度は中止
- ・(土曜チューター) 9月以降に開設予定 13:00~17:00 ひまわり館, きぼうの森館, 人権教育啓発センター

本年度も、募集が行われ、7月28日(火)の放課後から「**チューター大原中**」がスタートします。

この事業は、子どもたちを、学校・家庭・地域がつながって支えていく「人権のまちづくり」の取組でもあります。たくさん子どもたちが「学び場」に集うことを願っています。

【連絡・問い合わせ先】

小郡市教育委員会 人権・同和教育課 学び場支援事務局(二夕集会所内) 電話 73-4393
大原中学校 担当: 大石 電話 72-2027

小さいけれど大きな感動 その4 ~ 届けられた温かい思いに感謝 ~

6月1日、学校再開の日に、小郡市内のすべての学校に消毒液が届けられました。小郡市在住の方からということでしたが、その方からのメッセージを紹介します。

新型コロナウイルスが国内外で広がりをみせており、未だ終息の見通しが立たない、この困難な時だからこそ、子どもたちが安心・安全に学べる環境づくりに少しでも寄与したいと思います。

緊急事態宣言が解除されたことを受け、学校が再開されました。

日々ていねいな感染予防対策が求められる中、「子どもたちの安心・安全のために」というお気持ちに心から感謝申し上げます。

少しずつ戻りつつある日常を守っていくために、**自分たちにできることを考え抜いて**教育活動を進めていかなければならないと決意を新たにしました。

本当に、ありがとうございました。

